



Environmental Report 2018

日進堂グループ環境方針

日進堂グループは、「いで湯とくだもの里ふくしま」に拠点を置く総合印刷会社を主体とした情報産業に携わる企業グループであり、情報の加工・発信を通し、コミュニケーション活動の創造と地域の発展に努めています。

当グループは、かけがえのない地球環境の保全が、人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で一人ひとりが環境への優しさを優先し、以下の方針に基づいて行動します。

- 1 ISO14001 に準拠した環境マネジメントシステムを構築し、推進する。
- 2 全ての企業活動、製品及びサービスに係わる環境側面を適切に把握し、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定めて、環境マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防を図る。
- 3 環境に関する法令、規制、協定、その他の合意事項を遵守し、社内規定を制定し、これを順守する。
- 4 省資源、省エネルギー、リサイクル、廃棄物の削減等に企業活動の全ての領域で取り組み、環境への負荷の少ないシステムの導入に努める。
- 5 原材料、設備等の購買に際し、環境保全、資源保護等に努め、環境に負荷を与える物質は削減する。
- 6 内部環境監査を実施し、環境マネジメントシステムの維持向上に努める。
- 7 環境教育、社内広報活動などを実施し、全社員の環境マネジメントシステムの理解と、環境に関する意識向上を図る。
- 8 活動、製品及びサービスに関する行政及び市民などの要求に対応して、正しい理解が得られるように努める。

日進堂グループ

株式会社 日進堂印刷所
株式会社 進和クリエイティブセンター
株式会社 エス・シー・シー

代表取締役社長 佐久間 信幸

この環境方針は、日進堂グループ従業員及び関連業務に従事する方へ周知徹底するとともに、広報物やインターネット等を通じ社外へ公表します。

私たちのグループ力を「地域」へ。
お客様との絆をやさしく、
大きく育てたいと考えています。

私ども日進堂グループは、印刷情報産業として環境にやさしい業務活動を目指し、1999年12月のISO14001キックオフ宣言以来、地域・地球の視点から、無理せずにできることから始めることを基本スタンスとして、環境に対して目の前のものを日々改善してきました。全日本印刷工業組合連合会のCSR認定制度ツースターを取得し、地域との絆もさらに深まっています。

社内で育んだ環境に対する取り組みを、地域社会へ還元していくことは、私たちの新たなテーマです。お客様に心から喜んでいただき、地域の元気を盛り上げていくために、日進堂グループは全力を尽くしてまいります。

日進堂グループの「環境マネジメントシステム」の取り組み



グループ一丸で年度の目的・目標に向かって取り組みました。

2010年からEMS（環境マネジメントシステム）、QMS（品質マネジメントシステム）、PMS（個人情報保護マネジメントシステム）、安全衛生委員会などのシステムを統合するシンボルマーク・NAMS（Nisshindo Advanced Management System）を新たに定め、さらなる向上をめざします。

2018年 環境マネジメントプログラム 目的・目標・達成度

環境目的	環境目標	目標達成度
電力使用量の削減	消費電力1kW当りの 通し数を平成29年対比で 1枚増	95.9% 浜みらい支社と物流センターの増加分を通し数でカバーするには至らなかった。電力消費量の抑制を確実に実施して電力使用量の削減を図る。
コピー用紙 使用量の削減	平成29年度実績比で 1%削減	95.7% サイト別の達成率は日進堂100.8%、進和CC65.1%、SCC95.1%で、日進堂を除いて達成に至らなかった。今後、進和CCとSCCについては、実施方法の見直しを図っていく。
廃棄物の削減	対象廃棄物の 平成29年対比1%削減	77.3% 廃木製パレットの排出と東京支社の移転の影響を受けた結果となった。今後も分別の徹底と廃棄物の削減に取り組んでいく。リサイクル率99.6%以上の実績は維持。
環境活動の推進	エコロジスタ活動 環境パトロール	達成度 4 エコロジスタ活動/環境パトロールを計画通り実施することができた。今後は、環境活動の新たな展開を検討し環境活動の推進を図っていききたい。

※達成度（4段階評価） 4＝非常に効果があった／3＝効果があった／2＝あまり効果がなかった／1＝効果がなかった

環境に向けた取り組み

環境に配慮した証「GPマーク」で、 お客様の環境ニーズにお応えします。



GREEN PRINTING JFPI

F-B10178
本社・本社工場

日進堂印刷所本社および工場は、グリーンプリンティング(GP)認定工場の資格を取得しております。認定工場より出荷された印刷物には、環境に配慮したレベルに応じて☆(ワンスター)~☆☆☆(スリースター)のGPマークを任意「無料」で付けることができます。日進堂印刷所は、今後もお客様の環境ニーズにお応えし、地球環境にやさしい印刷製品をご提案します。

NISSHINDO GROUP TOPICS GREEN PROGRAM

ふくしまきれいにし隊に参加しました



日進堂グループでは、福島市の市民が協働で進める「ふくしまきれいにし隊」に参加し、定期的に社屋周辺道路等の清掃活動を行っています。この制度は、私たち市民が「里親」となり、地域の道路や公園、河川などの一定区間を「養子」に見たて、愛情と責任をもって美化活動を行い、市がこれを支援するものです。私たちは「エコロジスタ」の名称でこの活動に登録しており、2017年は延べ100人が参加しました。

FSC森林認証紙の普及活動



2017年3月8日に、FSC COC 認証の年次監査を受審しました。この制度は「森林認証制度」と呼ばれ、適正に管理された森林から産出した木材が正規のルートで行われ、加工のプロセスも問題ないかどうかを外部の専門機関が審査するものです。審査の結果、適正に運用していることを認定していただきました。私たちはこれからも優れた環境性能を有する FSC 認証紙をご提案し、お客様の環境活動にも貢献してまいります。

エコキャップ回収運動



地域貢献活動の一環としてエコキャップ回収運動を行っています。2017年12月に集約先である福島民友新聞社に回収した 81.4kg を届けました。集められたエコキャップは、「小さな親切」運動県本部(事務局・東邦銀行)を通し、NPO法人エコキャップ推進協会に送られ、ワクチン購入費として「認定NPO法人 世界の子どもワクチンを日本委員会」に寄付されます。CO₂削減にもつながるエコキャップ運動を今後も継続してまいります。

日進堂グループ

株式会社 日進堂印刷所

- 本社・工場 〒960-2194 福島市庄野字柿場1-1(福島西工業団地)
TEL 024-594-2211(代) FAX 024-594-2041
- 物流センター 〒960-2155 福島市上名倉字染北2番35(佐倉西工業団地)
- 郡山支社 〒963-8042 郡山市不動前1丁目103番地
TEL 024-934-4425(代) FAX 024-991-1381
- 浜みらい支社 〒979-1111 双葉郡富岡町大字小浜字中央397-1-B201
TEL 0240-23-6906 FAX 0240-23-6906
- 仙台支社 〒982-0842 宮城県仙台市太白区越路17-28
TEL 022-796-4634 FAX 022-796-4644
(2月20日より業務開始)
- 東京支社 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-5YSビル6階
TEL 03-6667-0310 FAX 03-6667-0311
- HP <https://www.nisshindo.jp>

〈グループ会社〉

トキワ印刷 株式会社

- 本社・工場 〒962-0001 須賀川市森宿字ヒジリ田50
TEL(0248)75-2145(代) FAX(0248)76-8116
- 東京支社 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-5小伝馬町YSビル6階
TEL(03)6264-8125 FAX(03)6264-8327

株式会社 進和クリエイティブセンター

- 〒960-2194 福島市庄野字柿場1-1(日進堂印刷所内)
TEL 024-594-2145(代) FAX 024-594-2147
- HP <http://www.nisshindo.co.jp/cc/>

株式会社 エス・シー・シー

- 〒960-2194 福島市庄野字柿場1-1(日進堂印刷所内)
TEL 024-593-0500(代) FAX 024-593-0400
- HP <https://www.cjnavi.co.jp>



P-00021



10190085(08)



F-B10178
本社・本社工場



この印刷物は、適切に管理された森からの木材を含むFSC®認証紙を使用しています。

